様式１号
（総括票）

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

１　事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社信越車体				
代表者名	氏名	樋口　博一	役職名	代表取締役	
主たる事務所の所在地	長野県長野市大字村山541-2				
主たる事業の分類	大分類	R サービス業（他に分類されないもの）			
	中分類	８９ 自動車整備業			
主たる事業の概要	中・大型自動車を中心とする車検・メンテナンス・架装サービス事業				
制度に該当する要件	□	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者			
	□	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者			
	□	条例第12条第1項第2号に該当する事業者			
	■	上記以外（任意提出）の事業者			

		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	16.72	13.37	20.06		
ｴﾈﾙｷﾞｰ起源二酸化炭素排出量	t-CO_2	33.67		40.41		
調整後排出量	t-CO_2	33.67	26.93	40.41		
その他ガス排出量合計	t-CO_2					
自動車の台数	台	21		21		
自動車からの排気ガス合計	t-CO_2					

２　基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度	計画期間	2023　年度～　2025　年度	
報告対象年度	2023	年度			

３　計画書（報告書）の公表方法等

■	ホームページ	https://www.shinetsusyatai.co.jp/
□	印刷物の閲覧	
□	その他	

様式１号
（総括票）

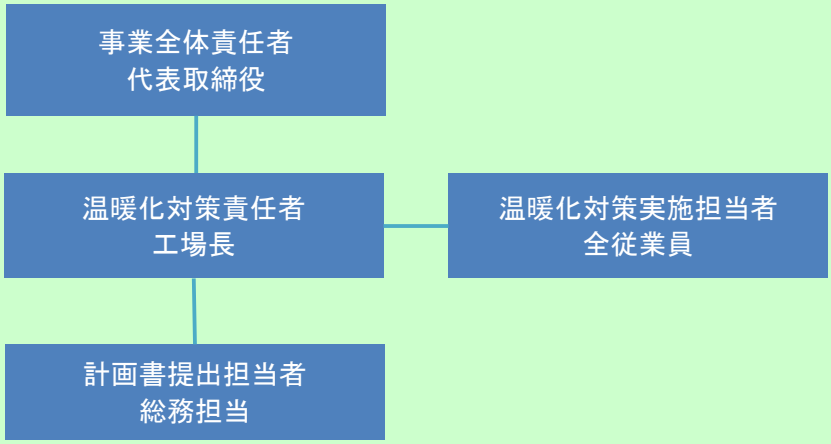
４　温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

長野県が定める2050ゼロカーボン戦略に基づき、工場内や事務所内の出来るところから省エネ・再エネ活用を図り、脱炭素に向けた経営に取り組んでいく。

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	無	目標年度		年度	削減目標	
削減計画の概要	LED化及び再生エネルギーの活用により、当社が出来るところからCO2の削減を図っていく。					
イニシアチブ参画状況	□ SBT	□ RE100	□ 再エネ100宣言 RE Action	□ その他		

５の１　温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



５の２　温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

2050ゼロカーボン会議（半年ごとに年2回開催）

様式１号
（総括票）

６の１　エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	33.67	t-CO_2	年間受注件数	3.459	単位	千件
2022　年度	調整後排出量	33.67	t-CO_2	基準原単位	9.73	t-CO_2/ 千件	
目標年度	目標排出量（調整後排出量）	26.93	t-CO_2	目標原単位	7.78	t-CO_2/ 千件	
2025　年度	目標削減率	20.01	%	目標削減率	20.00	%	
目標設定に関する説明	LED照明への切り替えや節電の実施、自然エネルギーの活用等により、3年で20%の排出量削減を目指す。						
第一年度	排出量	40.41	t-CO_2	年間受注件数	3.273	単位	千件
	削減率	-20.02	%	原単位	12.35	t-CO_2/ 千件	
2023　年度	調整後排出量	40.41	t-CO_2	原単位削減率	-26.93	%	
	削減率	-20.02	%				
排出量等の増減理由	11月に事務所や各工場内の水銀灯をLED照明に切り替え、社用車についても、２台更新し燃費向上を図った。しかし、記録的な猛暑に加え、人手不足(約2.5名減）と多工数の案件が重なり、工場の稼働率が上昇し、結果的にCO2削減に至らなかった。						
第二年度	排出量		t-CO_2	年間受注件数		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO_2/	
2024　年度	調整後排出量		t-CO_2	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO_2	年間受注件数		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO_2/	
2025　年度	調整後排出量		t-CO_2	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式１号
（総括票）

６の２エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基　準　年　度	基準排出量		t-CO_2			単位	
2022　年度	調整後排出量		t-CO_2	基準原単位		t-CO_2/	
目　標　年　度	目標排出量		t-CO_2	目標原単位		t-CO_2/	
2025　年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO_2			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO_2/	
2023　年度	調整後排出量		t-CO_2	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO_2			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO_2/	
2024　年度	調整後排出量		t-CO_2	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO_2			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO_2/	
2025　年度	調整後排出量		t-CO_2	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式１号
（総括票）

６の３　自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基　準　年　度	基準排出量		$t-CO_2$			単位	
2022　年度	調整後排出量			基準原単位		$t-CO_2$/	
目　標　年　度	目標排出量		$t-CO_2$	目標原単位		$t-CO_2$/	
2025　年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		$t-CO_2$			単位	
	調整後排出量			原単位		$t-CO_2$/	
2023　年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		$t-CO_2$			単位	
	調整後排出量			原単位		$t-CO_2$/	
2024　年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		$t-CO_2$			単位	
	調整後排出量			原単位		$t-CO_2$/	
2025　年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

７　重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
Ⅰ～Ⅱ	Ⅰ-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	Ⅰ-2	エコドライブの励行						
Ⅲ	Ⅲ-1	次世代自動車の導入計画						
Ⅳ	Ⅳ-1	次世代自動車の導入						

様式１号
（総括票）

８　排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量（t-CO_2）	実施年度	推計削減量（t-CO_2）
1	エネ起	照明設備	LED照明設備への交換	2023		2023	
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

９　再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

１０　再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書（再エネ指定）	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
Jークレジット	t-CO_2/年					
県が認証したクレジット （森林CO_2吸収評価認証制度等）	t-CO_2/年					
再生可能エネルギー電気 （自家消費、PPA、自己託送等）	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 （小売電気事業者からの買電）	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式１号
（総括票）

１１　県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

（所、t-CO_2）

工場等の規模（原油換算エネルギー使用量）	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000kl以上								
1,500kl以上 3,000kl未満								
1,500kl未満	1	33.67	1	40.41				
合計	1	33.67	1	40.41				

１２　県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績

（t-CO_2）

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源CO_2				
CH_4				
N_2O				
HFC				
PFC				
SF_6				
NF_3				
合計				

１３　次世代自動車の導入状況

（台）

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他（ハイブリッド等）	0	1		
合計	0	1	0	0
自動車総数	21	21		
次世代自動車導入割合		4.8		

様式１号
（総括票）

１４　交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	なし
自転車の利用促進	なし
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	なし
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	なし
物流の合理化	なし

１５　環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細	
		実施内容	実施年度
■	SDGs	長野県SDGｓ登録制度へ登録している	2019
□	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD） 支持を表明している	
□	環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している	
		名称	
□	グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
□	ZEB	の認証を取得している	
□	ディマンド・リスポンス（DR）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している	
□	その他		

１６　自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）